



学校だより

令和4年 11月30日

NO. 8

飛躍

狛江市立緑野小学校

<http://www.komae.ed.jp/ele/midorino/>

たくましい体と心
生活の自立を目指して

○はやね ……低8時・中9時・高10時しゅうしんをめざそう！
○はやおき ……目覚まし時計を使って、じぶんでおきよう！
○あさごはん……まいにちたべよう！

自分の想いを伝える みんなの想いを伝える

校長 亀田 親子

「がらくた宇宙船で工夫したところは、素早く行くために3個のジェットを付けたところです。これで、いろいろな星を見に行けます。」1年生の子供学芸員さんが、6年生に作品解説をしています。6年生は、一つ一つ丁寧に鑑賞し、「なるほど、よく考えて作ったね。」「細かいところまで、しっかりと色を塗っているね。」とたくさんほめてくれます。1年生はニコニコの笑顔。それを見る6年生も、まるで保護者のような優しく温かい笑顔になります。

「中庭宇宙空間は、4年生全員で完成させた作品です。私は雲を想像しながら椅子に座って眺めました。皆さんも自由に想像して鑑賞してください。」4年生の子供学芸員さんが丁寧に説明をしています。真剣に説明を聴く3年生も、感心しながら目をキラキラ輝かせて、ダイナミックな作品に魅了されていきます。

今年の「秋の発表会」は、新たに1年生と4年生の子供学芸員さんが大活躍し、自分の想いを自分の言葉にして、観てくださる人に伝えることができました。このような子供たちの姿を見ていた大人も心が温かくなりました。

2年生・5年生音楽の発表では、「失敗を恐れずに合唱・演奏することができました。」「家の人がいて緊張したけれど、ベストを尽くすことができました。何度も何度も練習をした成果です。」「また、みんなの気持ちが一つになりました。」との感想が聞かれました。

3年生・えのき学級・6年生では、「大きな声で間違えないように頑張りました。グループの3人と息を合わせるように工夫しました。」「何度も練習したので、もう終わっちゃうと思うと少しさみしいです。」「えのきのみんなで劇をして、歌ったり踊ったりしたのが楽しかったです。」「先生たちと一緒に練習をたくさんして、どんどんうまくなりました。」「最初は英語でどのように発表したら良いのか分からなかったのですが、友達に聞いたりアイデアを出し合ったりしながら、発表内容を作り上げることができました。友達と互いを高め合うことができたので自信になりました。」との感想を述べてくれました。

今年も子供たちが、自分の想いを作品・音楽・教科の発表で表現し、観る人、聴く人に伝えることの素晴らしさを感じることができました。また、自分だけでなく、みんなの想いを伝えるためには、学年・学級が心を一つに合わせ協力することが大切だということも学ぶことができました。「秋の発表会」の取組を通して、また子供たちが大きく成長したと実感しています。PTA・保護者の皆様にも、多くの励ましの言葉や様々な御協力をいただきありがとうございました。これからも、自分やみんなの想いを伝えることのできる児童の育成を目指し、教育活動を充実させてまいります。引き続き、本校の教育活動へ御理解・御支援をお願いいたします。

《「コミュニティ・スクール通信」について》
QRコードから、狛江市教育委員会が毎月発行している「コミュニティ・スクール通信」にアクセスできますので、ぜひ御覧ください。

